

**令和 8 年度静岡県立こども病院
給食配膳・下膳・食器等洗浄業務委託契約仕様書**

委託契約書第 2 条(1)に基づく給食配膳・下膳・食器等洗浄業務は、本仕様書の定めるところによる。

第 1 章 総 則

1 目的

乙は、患者給食は入院患者へ病院が提供する食事の配膳・下膳・食器等洗浄を実施するものとする。

2 遵守事項について

乙は、業務の実施にあたり、関係法令に基づき誠実に業務を実施するとともに、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 乙は、衛生管理に努めること。
- (2) 災害防止に協力すること。

3 就業禁止事項

従事者又はその同居者、家族等が次の疾患にかかった場合(疑いのある場合も含む)、乙は全ての業務に当該従事者を就業させてはならない。

- (1) 一類感染症(エボラ出血熱・クリミア・コンゴ出血熱・痘そう・南米出血熱・ペスト・マールブルグ病・ラッサ熱)、二類感染症(急性灰白髄炎・結核・ジフテリア・重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る)・中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属 M E R S コロナウイルスであるものに限る)・鳥インフルエンザ(H 5 N 1、H 7 N 9))、三類感染症(コレラ・細菌性赤痢・腸管出血性大腸菌感染症・腸チフス・パラチフス)
- (2) 感染症の保菌者
- (3) 化膿性創傷、伝染性皮膚疾患
- (4) 検便による食中毒原因菌保菌者

4 業務の管理体制

- (1) 本社スタッフ等による現場指導を定期的に行うこと。
- (2) 現場代理人の権限・業務を明確にし、甲の要望事項、指示事項に適確に対応できること。
- (3) 現場作業に対する従事者の業務分担を明確に規定すること。
- (4) 従事者に対する指揮・命令が、末端まで徹底する組織体制をつくること。

5 現場代理人

乙は、契約履行につき、甲との連絡調整に当たり、乙を代理して細部注文事項を受任し、かつ契約業務に関する乙の従事者を管理し、直接指揮監督する者を選んで

選任し、次の任に当たらしめるものとする。

- (1) 乙の従事者の指揮監督
- (2) 契約業務履行に関する甲との業務連絡及び調整
- (3) 甲の仕様書に基づく注文事項の受任

6 業務従事者

- (1) 乙は、委託業務の実施にあたり、本契約及び仕様書を忠実に履行するに必要な人員を、必要な構成で配属しなければならない。
- (2) 乙は、前項の人員を配属するにあたり、勤務規定及び勤務計画を提出し、甲の承認を受けなければならない。これを変更するときも同様とする。
- (3) 従事者を変更しようとする場合、乙は甲に、2週間以上前に申し出て承認を受けなければならない。
- (4) 乙は、契約時に従事者の履歴書等採用時必要書類を甲に提出しなければならない。従事者に異動があった場合も、同様とする。
- (5) 甲は、乙の従事者のうち著しく不相当と認められるものについて、交代を要求することができる。この場合に乙は契約解除事項に該当する可能性があることを認識し適正に対応すること。
- (6) 乙は、従事者について、法令等で定められた一切の義務を完全に履行しなければならない。
- (7) 乙は、従事者の選任にあたり、健康状態の良好な者を選び、常に健康診断その他により健康状態を把握し、随時、甲に報告しなければならない。
- (8) 乙は、従事者の健康、衛生確保に関し自ら努めるとともに、甲の指示に従わなければならない。
- (10) 従業員数
 - ア 乙は業務の実施にあたり、適正な人員を配置すること。
 - イ 病気等による長期欠勤又は退職等による欠員が生じないようにすること。

7 衛生管理

乙は、甲の指示に従い、食中毒の防止及び院内感染の予防等に努めること。

- (1) 健康診断については、年1回以上行うこと。
- (2) 検便の実施
 - ア 赤痢菌、サルモネラ菌、腸管出血性大腸菌については、毎月1回行うこと。ただし夏季（5月～9月）は毎月2回行うものとする。
 - イ ノロウィルスについては、年2回（10月～3月）行うものとする。
- (3) (1)(2)については、結果を書面にて甲に報告する。

8 業務案内書

乙は、業務の実施に際し、第1章4から7に記載する内容についての業務案内書を甲に提出すること。

9 指示事項

- (1) 本仕様書は業務の概要を示すものであるから、本仕様書に定めのない事項又は疑義のある事項で、甲が業務上必要と認めた作業は、甲の指示に従ってその契約の範囲内で実施しなければならない。
- (2) 乙は、甲の定める災害防止対策及び衛生管理対策に協力しなければならない。

10 服務指導等

- (1) 乙は、従事者に衛生管理上支障のない服装をさせなければならない。
- (2) 乙の従事者に対する衛生管理は、医療法に定める基準ならびに食品衛生法に定める基準以上に実施するものとする。また、甲が衛生管理上必要とするときは、その指示に従うものとする。

第2章 業務内容

1 配膳時間等の指定

- (1) 配膳・下膳の時刻は、別表1のとおりとする。
- (2) 3食以外の食事を必要とする患者については、食事箋の指示により、甲が定める時刻に配食する。

2 配膳業務

乙は、配膳業務を別表2のとおりに行わなければならない。

3 下膳業務

- (1) 乙は、下膳を定刻より早くしてはならない。
- (2) 病棟内・配膳室には、食器及び残食を滞留させないように速やかに集膳し、常に清潔にすること。
- (3) 乙は、残食については、計量、確認、記録すること。

4 食器洗浄消毒保管

- (1) 乙は、下膳した食器類を整理後洗浄消毒し、清潔に保管しなければならない。
- (2) 食器類は破損等のないよう取り扱いに注意し、破損した場合は破損数量を把握し、甲に報告しなければならない。
- (3) 調乳に係る哺乳瓶等は使用前に既定の工程により必ず滅菌を行うこと。また、下膳した哺乳瓶は調乳ラベルをはがし洗浄すること。
- (4) 感染食器等の取り扱いについては感染対策委員会規則に従うこと。

5 厨房等内外の清掃

乙は、使用する調理室等を定期的に清掃・消毒し、常に清潔を保持するとともに、防鼠防虫に万全を期さなければならない。又、その実施状況については書面にて報告しなければならない。

6 厨芥及び残食の処理

- (1) 室内の厨芥は衛生的に処理し、屋外所定の場所に搬出すること。
- (2) 病棟からの残食は容器に入れ、屋外所定の場所に速やかに搬出すること。

(3) 廃油（揚げ油等）は病院で定めた場所、保管方法を遵守すること。

(4) 厨芥及び残食の置き場、容器の清潔を保つこと。

7 標準作業書

乙は、業務の実施に際し、上記項目のうち1から6を含む内容について標準作業書を甲に提出し、従事者に周知すること。

8 業務の執行について

(1) 光熱水費の節約対策について積極的に取組むこと。

(2) 設備器具の取扱いについて十分な注意を払い、食器その他消耗品の破損防止に努めること。

第3章 経費区分

委託業務に関わる経費の分担は、別表3「経費分担表」のとおりとする。

第4章 業務実施報告等

1 乙は、毎日業務終了後、日誌、日報、残食記録等を記録し、甲に報告しなければならない。

2 乙は、受託業務に伴う各種帳票を作成した年の翌年度末まで保管しなければならない。

第5章 危機管理対策

1 インシデント発生時

(1) 乙はインシデント、アクシデントが生じた場合、速やかに甲に報告すること。

(2) インシデント発生時はその要因を分析し、その改善に努めること。

第6章 明示・確認・検査等

1 甲は、委託業務の運営に必要な事項をそれぞれ実施する

(1) 甲は、乙が実施した従事者の健康診断及び検便の実施状況とその結果を確認する。

(2) 甲は、乙の実施する委託業務について契約の履行状況を確認し、必要があれば資料の提供を求める。

第7章 事業協力体制

1 乙は、甲が実施する事業及び必要とされる以下の事業に協力しなければならない。

(1) 外部の立入り検査・指導及び各種届出など、甲が行う事業について甲の求めに応じて協力する。

(2) 防災訓練等の協力（甲が主催する訓練や行事に対し、甲の求めに応じ協力する）

第8章 協 議

本仕様書に定めのない事項又は疑義のある事項については、甲乙協議のうえ定めるものとする。

(別表 1)

配膳・下膳時間

区分		食事時間	配膳時間	下膳時間	下膳ラウンド時間
食事	朝食	7:00	6:50～7:00	8:15	10 : 00
	昼食	12:00	11:50～12:00	13:15	15 : 00
	夕食	18:00	17:50～18:00	19:00	19:30（最終）
おやつ		15:30	15:00～15:30	18:00	その他食事下膳時
離乳食	朝食	7:00	6:50～7:00	8:15	
	昼食	12:00	11:50～12:00	13:15	
	夕食	16:00	15:45～16:00	19:00	
ミルク		15:00	14:30～15:00	10:00 15:00 19:30	
薬品扱い食		16:00	15:45～16:00		
配茶	朝分	—	6 : 30～	次配茶時	
	昼分	—	11:00～		
	夕分	—	17:00～		

(別表 2)

配膳業務

	こども病院	
配 膳 業 務	食 事	食事は所定の時間までに各病棟の指定場所に保温保冷配膳車等を用いて適温で配膳し、甲の病棟スタッフに引き渡すこと。
	調乳 薬品扱い食	所定の時間までに各病棟の指定場所に配膳し、甲の病棟スタッフに引き渡すこと。

(別表 3)

経費分担表

分類	品目	病院	受託者
配膳車	保温保冷配膳車（9 台）	○	
食器類	食器、トレイ、食器籠	○	
	ディスポ食器	○	
	やかん	○	
	哺乳瓶・ニップル	○	
洗剤・薬剤類	手洗い用石けん	○	
	洗剤	○	
	食品用エタノール製剤	○	
	塩素系漂白剤	○	
清掃用具類		○	
その他消耗品	スリッパ、マット	○	
	食札ケース	○	
	残留塩素試薬	○	
	マスク、手袋	○	
光熱水費		○	
残菜処理費		○	
廃油処理費		○	
防虫防鼠費		○	
定期清掃	専門業者による定期清掃	○	
被服費	白衣、スラックス、帽子		○
	前掛、ビニール前掛	○	
	靴、長靴		○
衛生費	健康診断、保菌検査		○
その他	上記以外で発生した経費(協議事項)	○	○